

第11回 商工会議所青年部全国大会

松江大会

「地方の時代」象徴
「神在月ネットワーク」2240名を超える参加



平成三年十一月十五・十六の二日間「神在月ネットワーク」松江大会を主催する大会であった。トウガンとして第一回商工会議所青年部全国大会・松江大会が松江で、北は北海道の遠軽青年部、南は沖縄宮古青年部まで全国百三十五の車から二千二百四十名を上回る登録者を得て開催された。

「世界の中で日本以外の神話のふる里 神々の国」

出雲を全面に打ち出した六の二日間「神在月ネットワーク」松江大会を主催する大会であった。トウガンとして第一回商工会議所青年部全国大会・松江大会が松江で、北は北海道の遠軽青年部、南は沖縄宮古青年部まで全国百三十五の車から二千二百四十名を上回る登録者を得て開催された。

先進国は皆多民族国家である。日本には単民族特有の文化が育ってきた。馴れ合い、協調性の良さ、他民族を受け入れないなど、国際社会の中にあっても力が目立たなかった戦後三十年代は外国との摩擦は避けられず、経済力を上げようという多岐にわたる経営の方向を見定めるべく、外国との摩擦は避けられず、経済力を上げようという多岐にわたる経営の方向を見定めるべく、

「世界の中で日本以外の神話のふる里 神々の国」

講演会終了後、会場を松江市総合体育館に移し懇親会が開催された。

午後六時三十分、櫻井大会長の歓迎の挨拶に続いて、大谷昌行島根商工会議所連合会会長が、「島根県は人口八十万足らずの小さな県であるが、豊かな自然と出雲大社に代表される神代からの伝統文化を今に引き継ぎ心安げ地域で暮らすことのできるよう、豊かな自然と出雲大社に代表される神代からの伝統文化を今に引き継ぎ心安げ地域で暮らすことのできるよう、豊かな自然と出雲大社に代表される神代からの伝統文化を今に引き継ぎ心安げ地域で暮らすことのできるよう、

平成4年度年間スケジュール(予定)

(平成4年2月7日現在)

月	ブロック別研究会、全国大会、総会、中央研修会	役員会(委員会)正副会長会議	機関紙「翔生」発行、運営活動状況調査、会費請求等
4月		9(第59回)役員会等 [東京]	
5月			・青年部運営活動状況調査 ・商青連会費請求(9月末納期)
6月		10(第60回)役員会等 [東京]	・19(第29期)欧州視察研修 [18(事前研修)]
7月	18(土) 東北 [花巻]	14(第61回)役員会等 [東京]	
8月	23(日) 東海 [岡崎]		・8月末監事会 [平成3年度監事出席]
9月	4(論) 近畿 [福井] 9(論) 北海道 [帯広] 12(論) 四国 [多度津] 19(土) 九州 [行橋] 26(土)~27(日) 中国 [米子]		・9月末まで平成5年度役員候補者の決定 ・平成6年度全国大会開催地の役員会での選定
10月	3(土)~4(日) 北陸信越 [松代] 9(論) 関東 [千葉]	16(第62回)役員会等 [東京]	・機関紙「翔生」(第13号)発行 1日 ・日商會頭と商青連役員との懇談会
11月	6(論)~7(土) 第12回全国大会 [山形市] 6(論) 第17回会員総会 [山形市]	6(第63回)役員会等 [山形市]	
12月		3(第64回)役員会等 [東京]	・平成5年度役員との懇談会 3(東京) ・平成5年度役員第1回打ち合わせおよび平成5年度正副会長第1回打ち合わせ会 4(東京)
5年1月		22(第65回)役員会等 [津市]	・平成5年度役員第2回打ち合わせ会 22(津市) ・平成5年度正副会長第2回打ち合わせ会 23(津市)
2月	9(火)~10(水) 第10回中央研修会 [富山市] 10(水) 第18回会員総会 [富山市]	9(火) 第66回役員会等 [富山市]	・平成5年度正副会長第3回打ち合わせ会 9(富山市) ・平成5年度役員第3回打ち合わせ会 10(富山市)
3月			・機関紙「翔生」(第14号)発行 1日

「地方の時代」象徴
「神在月ネットワーク」2240名を超える参加

「地方の時代」象徴「神在月ネットワーク」2240名を超える参加

「地方の時代」象徴「神在月ネットワーク」2240名を超える参加

「地方の時代」象徴「神在月ネットワーク」2240名を超える参加

「地方の時代」象徴「神在月ネットワーク」2240名を超える参加

「地方の時代」象徴「神在月ネットワーク」2240名を超える参加

「地方の時代」象徴「神在月ネットワーク」2240名を超える参加

「地方の時代」象徴「神在月ネットワーク」2240名を超える参加

平成4年度役員

連名	青年部名	役職名	氏名
連会長	松岡(静岡県)	監事	神谷竹彦
副会長	岩見沢(北海道)	監事	奥野賢一
"	石巻(宮城県)	専務理事	徳増良平
"	滑川(高知県)	監事	相川隆二
"	日立(茨城県)	理事	友部英一
"	津(三重県)	会長	正敏
"	福井(福井県)	理事	永井弘明
"	松江(島根県)	副会長	櫻井誠己
"	高松(香川県)	副会長	芳幸規
"	山鹿(熊本県)	副会長	高武幸一
理事	帯広(北海道)	副会長	清野哲夫
"	青森(青森県)	副会長	対馬忠雄
"	花巻(岩手県)	副会長	藤本純一
"	秋田(秋田県)	副会長	賢木正悦
"	山形(山形県)	副会長	佐藤善三郎
"	福島(福島県)	副会長	加藤利夫
"	新発田(新潟県)	副会長	山田真嗣
"	諏訪(長野県)	副会長	柳澤正七
"	小山(栃木県)	副会長	野口起生
"	沼田(群馬県)	副会長	都丸武雄
"	与野(埼玉県)	副会長	小林満
"	千葉(千葉県)	副会長	竝木晴生
"	恵那(岐阜県)	副会長	田口優一
"	瀬戸(愛知県)	副会長	加藤元彦
"	八日市(滋賀県)	副会長	大洞共一
"	宇治(京都府)	副会長	田和良範
"	守口門真(大阪府)	副会長	土居正明
"	豊岡(兵庫県)	副会長	迫田茂夫
"	奈良(奈良県)	副会長	岡本正一郎
"	鳥取(鳥取県)	副会長	小谷寛
"	玉島(岡山県)	副会長	高越哲彦
"	下関(山口県)	副会長	片野静司
"	鴨島(徳島県)	副会長	喜多修司
"	大洲(愛媛県)	副会長	曾根健
"	安芸(高知県)	副会長	渡辺孝夫
"	山田(福岡県)	副会長	河部順吉
"	平戸(長崎県)	副会長	北古恒介
"	津久見(大分県)	副会長	佐藤成一
"	日向(宮崎県)	副会長	上原誠
"	沖繩(沖縄県)	副会長	長谷部廣
"	相模原(神奈川県)	副会長	浦上裕史
"	浜松(静岡県)	副会長	久野富男

志あるもの ヒューマン ネットワーク

商青連会長 和田均



「一、賢明なるYEGならん」時代を先駆ける賢明なるYEG(若き企業家集団)たる「スローガン」のもとに、本年度年間、商青連会長として舞臺に立たせていただきました。

思えば、平成三年の始まりは、湾岸危機が一月に湾岸戦争に拡大し、その成り行きを、世界を固唾を飲んで、見ても見ました。また、八月には、ソ連の突然に共産党解体、そのソ連という世界二大国の一国をなす社会主義国家の崩壊という私どもの予想も得なかった流れが始まりました。今年の一月の日米首脳会議における経済摩擦、アメリカの要求、日本の対応と、そしてツッシュ倒れ、北は石巻、北信越は下獄

また、平成の年間は、会長として北海道ブロックは若見岩、東海道ブロックは若見岩、東日本は、大変時宜を得た意欲深立ち十年という節目を迎える意義ある年となるでしょう。

また、記念誌の刊行、欧州視察研修、中央研修会(富山開催)、様々な記

前の段、各地のブロック別運営研究会の中において、均、「和道」と言われながらも、県との設立と関連した、活性化を訴え、取り進めた。十年の節目に向けて、各県の名役員出向が決定され、そのスタートの年となりまし。商青連一ブロック組織、県連単とつながり、一連の組織の中において、県連の目的役割が重要になってきたと考えます。県連の活性化は未設置青年部を動かす、ひいては全国的な組織化へと発展していくことを確信いたします。

また、平成年度の特別委員会等に、設立十年の節目にふさわしい記念事業を検討し、決定させていたしました。十一月の山形で全国大会において、その記念事業が開催されま

念事業が予定されており、感謝を含めて、平成三年十一月の浜松の全国大会で、会長予定者として、首脳会談と挨拶、この一月を有意義な年として、一つ一つの物事を成しとご理解をいただき、この二月に多くの方々と、研究会にいらしたご支援、ご協力をお願い申し上げます。ありがとうございます。あるものの出会いこそ、人を成長させるものと感じておりました。私自身もこの一年、修行錯誤しながら成長し、一つの物事を成し、支え、ご協力をいただき、この三月まで種々の会議、研究会に多くの方々と、研究会にいらしたご支援、ご協力をお願い申し上げます。ありがとうございます。

四、ありがとうございます。



次年度の青年部活動のリーダーとなる役員の方は、現在、それらの地域、立場で意欲的に事業を展開すべく計画をしております。このように時に商青連の仲間として集い、情報交換をし、活動の実をよりあげられるようにと、主眼が、中央研修会を去る、六月・七月の二日間、わたり、東京商工会議所国際会議場で、今年度と次年度の青年部会長と事務局員を対象に開催いたしました。過去最高の二百八十余名の登録をいただき、参加者は終始熱心に研修され、好評裡に終了でき

第九回中央研修会報告

初日は最初に、日商の西川常務理事に商工会議所活動の原点を国際的な視野から「講評」し、青年部活動の今後を呼びかけ、スピーチ等を使って事例発表をいたしました。続いて、和道商青連会長に今年度ブロック別運営研究会のテーマでもあった「YEGスピリット」の総まとめを基調講演としてお願いしました。

二日目は、第十六回会員山崎充生先生に「地域経済の活性化について」と題し、私たちが青年部の本分である企業と経済について講演をいただきました。その内容は私のところから占める地方の大多数を占める地方の中小企業の機会と優位性を切り口にした存在意義と価値についてでありました。

その後、小田原の堀江部長に「おもてなし」として「青年部活動のあり方」として、山崎の後藤会長に「日本一の手書き会」について、黒部の川崎副会長

に「ポイント・ワールド・ライオン・クラブ」について高知の内田副会長に坂本龍馬記念館建設に力添えをいただきました。その発表された事業等をベースに、山崎先生を助言者として、私がコーディネーターとなり青年部活動について活発なパネルディスカッションを行いました。

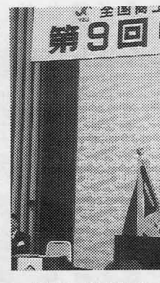
二日目は、第十六回会員山崎充生先生に「地域経済の活性化について」と題し、私たちが青年部の本分である企業と経済について講演をいただきました。その内容は私のところから占める地方の大多数を占める地方の中小企業の機会と優位性を切り口にした存在意義と価値についてでありました。

その後、小田原の堀江部長に「おもてなし」として「青年部活動のあり方」として、山崎の後藤会長に「日本一の手書き会」について、黒部の川崎副会長

設立十年の商青連活動を目指して

研修委員長 堀 克由

第九回中央研修会



研修委員長 堀 克由

第九回中央研修会



のために講演形式を少なくし、全国の単会が実施した素晴らしい青年部活動の事例発表をお願いし、その発表者をパネルディスカッションの中心に実施しました。テーマは「青年部活動のあり方」として、山崎の後藤会長に「日本一の手書き会」について、黒部の川崎副会長

の活性化についてと題し、私たちが青年部の本分である企業と経済について講演をいただきました。その内容は私のところから占める地方の大多数を占める地方の中小企業の機会と優位性を切り口にした存在意義と価値についてでありました。

その後、小田原の堀江部長に「おもてなし」として「青年部活動のあり方」として、山崎の後藤会長に「日本一の手書き会」について、黒部の川崎副会長

活動報告

事業とイベントを展開

美幌商工会議所青年部

このイベントは、当青年部の単独事業ではありませんが、四年前から実行委員が、町民に憩いの時を提供するのにも地域の活性化を図りますので紹介させていただきます。



美幌に新しい祭りを創造し、町民に憩いの時を提供するのにも地域の活性化を図りますという目標を掲げて取り組んでいるサンパ中心のイベントです。スターダストカーニバルは、第七回と数を重ねましたが、特筆すべきは、商店街の中心を通っている道路賑わったカーニバル

を四丁にわたって全面歩行者天国とし、その中で午後六時から九時まで各種の催し物を行っていただきます。(毎年八月の第一日曜日)。

「スターダストカーニバル」で人の輪広がる

実行委員 前田 豊太郎 (会長)

魚津商工会議所青年部

イルミラージュUO

ZUは冬の風物誌に

十二月十四日午後六時、声高らかに、プラスチックのオーケストラが鳴りわたるファンファーレ。冬の夜空に十数発の花火が彩り、瞬間にして駅前大通りに「三万球の希望の光」が灯った。イルミラージュUO(イルミネーションとミラージュの造語。魚津市は歴史の見える街として知られる。点灯式の開始。「ボン」「ボン」とあちこちでシャンペン音をたたく音が聞こえ、ステージでは幼児の可愛いコーラスが、ハンドベルが美しい音色を奏で、ママさんコーラスが歌

津青年サミット。各団体の活動の特徴を話し合った。翌年からは「観光とイベント」「活力ある文化都市を目指して」と回を重ね、市民参加型のイベントを検討を重ねた。



吹奏楽、カラーガード隊、パトントワラーによるオーブニングが始まり、吹奏楽演奏会、町民参加のアイアンマンス、子供対象の各種イベントの後、実行委員長や町内各グループの電球で飾り付けた力作揃いの出陣式と大型ステジカー二基がパレードし、ステジカーの上には、本場リオのサンパダンサーと毎年全

青森商工会議所青年部

りんご苗木キャンペーンの大成を感謝

会長 対馬 忠雄

「津軽は明日もりんごを作りたい」のキャッチフレーズで始めた、台風十九号の被害と益金による苗木プレゼント運動は、青森商工会議所青年部の一大事業として、年末の忙しい中に行なわれた。十一月の秋の全国大会には十五名のメンバーが、のぼりにてダンス、歌、演技などで活躍した。台風被害は二、三年後、三年後は五倍の影響があるに及ぶという訴えも、来年の規模拡大を誓った。

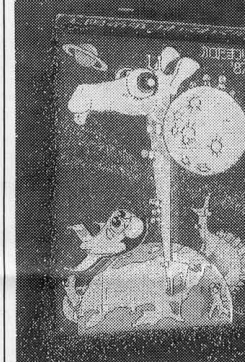


えに、全国から同情、支援の注ぎが殺到。当初目標の一、二万本(一、二万本)を超えた。全国から応援の便りも数多く届いた。一、二万本を超えては、一、二万本の販売を目標とした。一、二万本の販売を目標とした。一、二万本の販売を目標とした。

勝田商工会議所青年部

「かつた祭り」がまちの活力を生み出す!

「かつた祭り」は民間主導型で「まつり」として近年高い評価を受けるようになり、勝田の子供たちが誇りに思えるまつりとなり、大人になった時もう一度住んでみたいと思うまつりとなり、をテーマに進めてきました。二、三月間にわたって、約百二十万人の来客を記録しました。今年も、勝田商工会議所青年部は、この大会が成功裡に終了したことを歓迎し、今年十八回目を迎える「かつた祭り」を主催して、まちの活性化を図ります。この大会が成功裡に終了したことを歓迎し、今年十八回目を迎える「かつた祭り」を主催して、まちの活性化を図ります。



「かつた祭り」は民間主導型で「まつり」として近年高い評価を受けるようになり、勝田の子供たちが誇りに思えるまつりとなり、大人になった時もう一度住んでみたいと思うまつりとなり、をテーマに進めてきました。二、三月間にわたって、約百二十万人の来客を記録しました。今年も、勝田商工会議所青年部は、この大会が成功裡に終了したことを歓迎し、今年十八回目を迎える「かつた祭り」を主催して、まちの活性化を図ります。

各地青年部

地域活性化に多彩な

岡崎商工会議所青年部



会議所とともに、ニューリーダーズサミット
新しい人材育成を目指す

所新時代の新しい風を受けて、平成元年に設立しました。新しい時代の、新しい人材育成を目指し、地域経済界のニューリーダーを標榜した活発な活動が始まっています。

福井商工会議所青年部

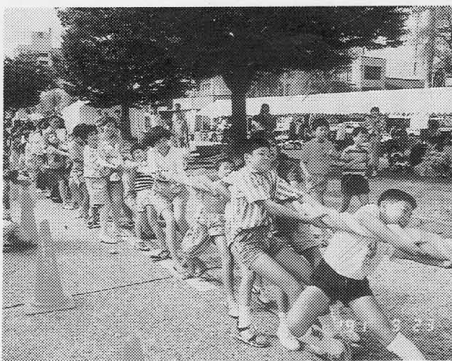
秋色・ときめき・ハートランド盛りあがる

委員会は、委員長と構成メンバーの個性を生かした自主運営に主眼を置き、企業訪問、人物訪問、視察研究、読書会、討論会、セミナー等々を繰り返して、これからの時代とそこのリーダー像を求め続けています。その年度末の二月、各委員会で培ってきた研鑽成果を持ち寄り、商工会議所の会員や役員の方々とともに、この一年の活動成果を踏まえ、今後の指針を求め行く場として「ニューリーダーズサミット」が開催されました。英傑を生んだ土壌と、百年を迎える伝統ある会議所、岡崎の青年部は、平成四

「この指トンボ」をテーマに開催。イベントとして、ミラティブン個と投光器を利用して、駅東ケキキ並木を十八日までのライトアップ。ストーリーがファンタジックな別世界に変わった。

活動に誇りをもちながらも、謙虚で真摯な研鑽を積み、次代のリーダーを求めて行く岡崎の青年部は、平成四

度、東海ブロック青年部運営研究会を主催いたしました。運営研究会を主催いたしました。天候にも恵まれ、二日間、約一万六千人の市民が参加



した。青年部としては、昨年最大のイベントを企画、も一致団結、すばらしい二日間だった。

八幡浜商工会議所青年部

飛行機の父・二宮忠八 生誕百年で記念事業

会長 山本 誠

飛行機の父・二宮忠八の生誕地、愛媛県八幡浜市は、四国の西の玄関口と呼ばれ、九州との間を毎日、大型フェリーが行き交い、四国一の規模を誇る魚市場と全国に知られる「愛媛みかん」の産地でもあります。

昨年、八幡浜市の若者の間で、ライト兄弟より、十二年も早い一八九一年に、日本人で初めてゴム動力による横型飛行機実験に成功した、二宮忠八の埋もれた業績を、日本全国の若者に知ってもらおうという動きが起り、行政、商工会議所、市民団体が一体となって実行委員会が組織され、



九州ブロックの運営 研究会開催準備進む

九州ブロック開催地決定の経緯につきましては、従来市行橋商工会議所青年部から管内各県持ちまわりの慣例により、平成四年度が福岡県とのことで、昨年より福岡県連内で協議の結果、開催地を行橋市行橋商工会議所青年部と審議決定されました。当青年部は、親商工会議所のテーマである「提言の時代」である「提言の時代」をテーマとして、行動する商工会議所

行橋商工会議所青年部

したが、考え方として二年限りのイベントで終わらせるとなくこの運動が続くよう「過性ではない」という合言葉で、形の残る忠八グッズを開発しました。昨年までの地元忠八グッズは青年部会員の和菓子かまぼこ二商品でした。全国の観光地より資料の収集、忠八研究者の勉強会、市役所の商工水産課へ協力依頼をして事業所呼びかけ、最終的には十六

者、三十一品目の忠八グッズができあがり、各種イベント会場や空港、駅等での販売と、こだわりを持った忠八を称えるグッズのせいか、売上げもますますで、中でもグッズを開発した地元菓子店の商品が大手航空会社の目にとまり、機内食採用される等、取り組みの成果が早くも現れています。今年、できあがった忠八グッズの総合カタログを



のも昭和六十一年以来、自らを研鑽し、アクションを起こす青年部として、種々活動をしていくことを目指しています。過去、運営研究会には積極的に参加し、各地主管青年部の情熱と感動を肌で感じており、平成三年度の山鹿大会で次年度開催地として承認された折、手づくり

の衣装を持ち込み、行橋名物、たしおのりを創作し、その意気込みのほどを、大いにPRいたしました。以来九州ブロック開催準備を進めています。

福岡県連においては、今年度の九州ブロック運営研究会行橋大会を議題にあげてもらい、各単より幅広い交流と研修の場となるよう、また観光資源や物産品の支援、協力を得て、さらに綿密な計画を立てていきたいと考えております。

開催日が平成四年九月九日と正式に決定され、いよいよ準備委員会を執行委員会へと改組し、式典、記念講演、分科会、広報、懇親、総務の各委員会の編成をし、体制づくりもでき、準備を鋭意進めております。

紅花ろまん 出会い

IN YAMAGATA

山形大会PR

第12回全国大会(商青連設立10年記念大会)

山形県商工会議所青年部連合会会長

後藤 俊夫

11月6・7日



芋煮会で賑わう会場(最上川)



平成四年度、第十二回商
工会議所青年部全国大会、
山形大会は山形県商工会議
所青年部連合会主催のもと
山形市で開催されたこと
になりました。

平成四年、山形県は国体
の開催でもあり、社会基
盤が急速に整備されつつあ
ります。

山形県は、古くは羽羽の
国と呼ばれ、山形県を南北
に流れる最上川の流域に紅

基本コンセプトは

出会い・ふれあい・おもてなし

山形大会はこの独特な
の歴史・文化・風土の
中であられたロマンを媒体
としながら、多くの人達と
交流を深めたいと思いま
す。



山形東京間を三十分で結ぶ、山形新幹線

き二十世紀へ向けての新
たなる飛躍の場したいと
思います。
ますます流動化する国際
国内情勢の中、確かな
時代認識のもと今後の商工
会議所青年部としてのビジ
ョンを示し、進むべき方向
を確認したいと思えます。
また、地域や業種を越え
た友情を深めることにより
交流ネットワークづくりを
促進したいと思えます。

参加された皆様、山形
の秋を存分に味わって
いただき、満足していただ
き、七日の西の山形大会に
是非多くの皆様がお越し
いただき、ますます御願
い申し上げます。

後記編集

今年度は、見やすく、
話になった委員会の人
をというように紙面、
の皆様、それから全国
各地からホットな話題
を届けてくださった全
国の会員の皆様に感謝
を申しあげ、おれとさ
せていただきます。
(沖繩宮古・与那嶺 雄)



平成三年六月一日、そ
の日は私ども、島原市
民にとつて忘れること
のできない一日となりま
した。夕刻四時過ぎ、四
十三名もの尊い命を飲み
込んだ大灰砕流は、市内
全域に大量の灰を降ら
せ、暗闇と火山雷・雨・
鳴り響くサイレン音は市
民を恐怖のどん底に落
し入れました。

支援に感謝し、復興に全力投球

島原商工会議所青年部会長 林田 正剛

大パニック、島原市、島原のために活動を続
けたいと厚くお礼申し
あげます。早速警戒区域
に入らないうちに、早急
に事業所仕居のある会
員に配分させていただきます。七月には商工業
申請しあがります。ありが
く、六月八日の大火砕
区域の設定と国道沿線

から発行続けてきた
った先輩たちの果たし
てくれた役割の大き
さに頭が下がりますが
ました。
た、残念なのは、
新し広報委員会を予
定しておりました。広
報誌コンクリート全大
会が要項づくりのた
めの委員会がもたら
実現できなかったこと
です。幸いにも今年
広報委員会として頑張
ってきた委員長のい
来年度委員長という
とあって年度が必
ず実施されることを期
待しております。

(遠軽・荒井範明)